

福井しあわせ元気国体 2018

成年女子監督 川崎妙子

台風が猛威をふるった今季、国体開催に向けご準備くださいました、福井県・ご関係の方々のご尽力を思い、また台風が近づく中、大会が開催されたことを感謝し、当日を迎えました。自然が舞台のトライアスロン、台風の影響でスプリントに変更になったことは、いたしかたありません。

和歌山県代表のレースウェアに身を包み、スタートセレモニーに向かう勇姿がいっそう頼もしく、健闘を祈り、送り出しました。

わずか数秒で順位が入れ替わる厳しいレースの中、ひたむきに前へ前へと走り続けるその姿は、多くの人に、感動を与えるものでした。

開催地：高浜町特設トライアスロン会場

2018年 10月 7日（日曜日）

水温：23.0℃（6：30現在）・気温：20.5℃・風速：2m/sec・天候：曇り

女子スタート 11：00 ・ 男子スタート 13：30

No,30 西岡真紀選手 総合記録 1：03：02 16位（90人中）

No,80 伊藤あすみ選手 総合記録 1：08：49 46位（90人中）

No,30 井辺弘貴選手 総合記録 0：57：33 30位（92人中）

No,80 坂口直人選手 総合記録 1：00：07 59位（92人中）

国体という独特の雰囲気の大舞台で、和歌山県代表として誇れる素晴らしいレースを見せてくれました。

また、レース以外の場面でも自身の振る舞いに責任を持ち、仲間を思いやることのできる行動でした。

今大会中ずっと選手目線で細部までのアドバイスや、心配りをしてくれた笠原直子選手の力の大きさが半端なかった！本当にありがとうございました。

大会には同行できませんでしたが、ずっと一緒に練習してチームを盛り上げてくれた寺田尊紀選手、大会期間中完全完璧サポートをしてくださった田中委員長・菅野さん、審判員としてレースを見守ってくださった沖さん・元田さん、大会を迎えるまで、早朝スイム練習会やドラフティング講習会等々、惜しみないお力添えをくださいました皆様、どれだけ選手の力になったことかはかりません。

多くの人の思いを感じ、力に変え、感謝の気持ちを伝えあう選手たちを目の当たりにして、さらに大きく成長したと確信した 福井しあわせ元気国体 2018 でした。

最後になりましたが、今大会において女子監督という大役を拝命いたしまして、準備の段階から数か月にわたり国体に関する業務に関わってまいりました。

県体協の皆様、WTU事務局の皆様、強化普及員会の皆様、都度助けてくださりありがとうございました。

私自身も多くのことを学ぶことができました。

心より御礼申し上げます。

以上